



千代川窓口センター 遠隔相談システムの運用開始

5月8日、新庁舎の開庁に伴い、千代川公民館内に千代川窓口センターがオープンしました。市民の利便性向上を図るため、証明書発行などの業務を行っています。

また、5月18日には、千代川窓口センター遠隔相談システムの運用が開始されました。このシステムは、市庁舎にいる担当課の職員とモニターを通して、各種相談や手続きができます。📍 市民課



花と一万人の会ジュニアスタッフ入団式

4月27日、大形小学校東側の堤防下において、花と一万人の会ジュニアスタッフ入団式が行われました。ジュニアスタッフは、大形小学校の4年生から6年生が会員となり、花と一万人の会(会長：飯島順一さん)が主催するイベント活動等に参加することで、河川愛護や郷土愛について理解を深めています。

入団式の後、新規団員のジュニアスタッフは、ごみ袋を手に持ち、鬼怒川河川敷のごみ拾い作業を行い、鬼怒川の環境美化活動に取り組みました。

📍 指導課

地域おこし協力隊委嘱書交付式

4月28日、市役所で船津優也さんに対し、地域おこし協力隊委嘱書交付式が行われました。

地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化等問題を抱える地方において、地域外の人材を受け入れ、地域おこし支援や地域協力活動を行い、地域への定住定着を図ろうとするものです。

委嘱された船津さんは大阪府より転入、少しでも農業を盛り上げたいとの気持ちで応募され、活動終了後は、下妻市で梨農家になることを希望しており「非農家から農家になるのはハードルが高いですが、期待に応えられるようがんばります」と抱負を語りました。📍 農業政策課



人命救助と応急救護に対する感謝状を贈呈

4月27日、下妻消防署において、猪瀬勝美さん(皆業)に人命救助及び応急救護者として感謝状を贈呈されました。

猪瀬さんは、令和4年12月1日にピアスパークしもつまで入浴中、浴槽内で具合の悪い方を発見し、すぐに胸骨圧迫の処置をした後、救急隊に引き継ぎました。現在では、救助された方は日常生活ができるまでに回復しました。

一刻を争う事態の中、猪瀬さんの迅速適切な応急救護活動が人命救助につながりました。



左から
吉田下妻消防署長、
猪瀬さん

春の栄典 受章おめでとうございます



瑞宝双光章

元 国土交通省関東地方整備局
総務部総括調整官
篠崎 実さん (74歳・本宗道)

昭和42年に関東地方整備局下館河川事務所に建設事務官として採用され、利根川上流河川事務所副所長などを経て、平成17年には関東地方整備局総務部総括調整官に昇任し、平成18年に退官するまで39年の永きにわたり、多くの国土形成基盤整備事業に尽力され、国土交通行政に多大な貢献をされました。



瑞宝単光章

元 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防司令
松本 昭さん (75歳・坂井)

昭和41年に東京消防庁に採用、昭和45年に下妻市消防吏員を拝命され、昭和54年に西南地方広域市町村圏事務組合消防司令補に着任し、平成11年には消防司令に昇任、平成20年に定年退職するまで、42年の永きにわたり、経験と豊富な知識を生かし広域管内職員の教育訓練に力を注ぎ、消防体制、広域消防組織の充実強化に寄与されました。



黄綬褒章

現 株式会社大塚屋書店社長
塚越 賢次さん (74歳・石の宮)

昭和48年に大塚屋書店に入社。平成元年からは社長に就任、50年間にわたって小学校、中学校、高校、特別支援学校の教科書の供給に携わってきました。学校教育に対して深い理解と使命感を持ち、教科書の仕分けなど膨大な作業を正確に行い、教科書を児童生徒に完全供給することで学校教育に多大な貢献をされました。



瑞宝双光章

元 下妻中学校長・前 下妻市教育委員会教育長
横瀬 晴夫さん (71歳・坂井)

昭和51年に水海道市立鬼怒中学校教諭に採用され、平成13年には総和町立総和北中学校長に着任し、平成24年に下妻中学校長として定年退職するまで36年の永きにわたり、児童生徒の健全育成や、教職員の指導力の向上に務めました。平成28年4月1日からは、下妻市教育委員会教育長に任命され2期6年間在任し、英語教育の推進をはじめとして、市の教育行政の発展に尽力されました。



瑞宝単光章

元 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防司令
奥山 昌弘さん (76歳・小野子町)

昭和42年に下妻市消防本部に採用され、昭和61年に西南地方広域市町村圏事務組合消防司令補に着任し、平成14年には消防司令に昇任、平成20年に定年退職するまで41年の永きにわたり、経験と豊富な知識を生かし、地域ぐるみの防災組織の確立強化に邁進し、職員の教育育成、消防団との連携した訓練等により消防体制の充実強化に寄与されました。

全日本テコンドー選手権大会で準優勝



左から山中さん、菊池市長、
館野さん

4月25日、第32回全日本テコンドー選手権大会で入賞した山中一浩さんと館野天空さんが市長を表敬訪問しました。

大会は、3月18日に東京都町田市で行われ、山中一浩さんが組手の部一般男子70kg級で準優勝・型の部一般男子4段以上の部で準優勝、館野天空さんが型の部一般男子1段の部で準優勝を収めました。

市民からの高額寄附



左から武笠さん、
菊池市長

4月26日、故人の武笠弘二さん(享年86歳)の遺志により、下妻市に一千万円の寄附をいただきました。5月15日には、代理人である弘二さんの次男である武笠弘二さん(今泉)が市役所を訪問し、市長へ目録を手渡しました。

弘二さんは「平成16年に亡くなった母(洋子さん)も生前、下妻市に恩返しをしたいと話しており、父も同じ気持ちを持っていました。ぜひ下妻市のために役立てて欲しいです」と話していました。

有料広告欄